

Replan暮らしデザイン塾 in 日高

住宅の“性能とデザイン”を考える

＝地域工務店の生き残りをかけて＝

地域に根ざした工務店だからこそできる価値の創造とは何か？

永年にわたり全国に住宅性能向上の必要性を訴求し「Q1.0住宅」普及に力を注ぎ続けてきた研究者を招いて高断熱住宅の設計施工の考え方を学び、これからの日高の家づくりに生かしていただきたい。

そんな願いを込めて、弊社誌「北海道Replan」における初めての日高特集掲載に合わせて、地域工務店様向けのセミナー及び情報交換会を開催します。

＝ Replan 暮らしデザイン塾 Vol.3 ＝

- タイトル 住宅の“性能とデザイン”を考える。
＝地元工務店の生き残りをかけて＝
- 日時 2016年 7月15日(金) 開場 13:00 開始 13:30～
- 会場 新ひだか町公民館 2階大集会室
- 対象 日高管内住宅ビルダー／住宅建築関係者など
- 定員 60名
- 参加費 1,500円(当日会場にて申し受けます)
- 内容 司会進行：三木 奎吾 (株) 札促社 代表取締役 (Replan編集長)
開会の挨拶 これからの住まいづくりを考える
〔1〕13:40～13:55 日高管内の住宅建築事情と今後の展望
丸山 智司氏 (日高振興局産業振興部 建築指導課)
〔2〕14:00～16:00 基調講演 住宅の性能向上への基本的技術考察
講師：鎌田 紀彦氏 (一社) 新木造住宅技術研究協議会 代表理事
〔3〕16:10～16:50 ディスカッション 鎌田紀彦氏・三木 奎吾
テーマ/2020年の省エネ基準義務化に向けた地域工務店のあり方

第一部
セミナー第二部
情報
交換会

- 交流会 鎌田先生を囲んでの懇親会も兼ねた情報交換会 フリートーク形式
- 会場 ホテルローレル 2階ホールにて 17:00～ 立食形式での懇親会
- 参加費 お一人様 4,500円

※第二部交流会(懇親会)の会場及び参加費は都合により変更する場合がございます。

- 主 催：株式会社 札促社 (住宅雑誌Replan) TEL: 011-641-7855
■後 援：北海道日高振興局 (第一部 セミナーのみの後援)
(一社) 北海道建築士会 日高支部
(一社) 北海道建築士事務所協会 日高支部

Replan暮らしデザイン塾 in 日高

知って損はない高断熱住宅のススメ だから皆さんに聞いてもらいたい！

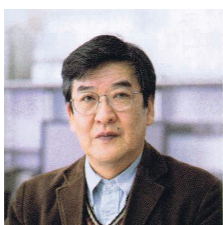
= 2020年の省エネ法義務化に向けて =

高断熱住宅は「寒さはもとより暑さにも効果的である」ことを実証して、全国にQ1住宅のよさを発信している新住協の代表理事・鎌田紀彦氏。その住宅理論は住宅建築関係者の間でも関心の的となっています。真摯に研究に取り組むその姿勢から北から南まで多くの地域工務店が集い、ともに氏の元で研鑽を重ねています。また歯に衣を着せぬ独特の論調もまた魅力の一つです。

そんな鎌田紀彦氏に日高に来ていただくこととなりました。ぜひこの機会に、鎌田紀彦氏の理論に触れてみませんか？

= Replan 暮らしデザイン塾 Vol. 3 =

パネリストのご紹介



● 鎌田 紀彦 (かまた のりひこ) 氏

地域の工務店、設計事務所とともに「良質な住宅をより安価に」をモットーとして高断熱住宅の設計・施工を重ね、研究者でありながら現場に精通。新住協の指導等でも活躍。日本の住宅の高断熱化を主導してきたといっても過言ではない。

1947年 岩手県盛岡市生まれ

1971年 東京大学工学部建築学科卒業

1977年 東京大学大学院博士課程修了

1978年 室蘭工業大学建築工学科助教授

2004年 室蘭工業大学建築工学科教授

現 在 室蘭工業大学名誉教授

一般社団法人 新木造住宅技術研究協議会（新住協）代表理事



● 三木 奎吾 (みき けいご)

住宅雑誌「Replan北海道／Replan東北」の編集長として、北海道や東北各地をはじめ、全国のさまざまな住宅を取材。住宅の性能やデザインの変遷を見続けてきた。